

～ 7月3日は渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録記念日です～

『渡良瀬遊水地 PR 強化月間について』

1. 概要

平成 24 年 7 月 3 日に渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録されたことから、平成 27 年度より毎年 7 月 3 日を渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録記念日とした。7 月・8 月を渡良瀬遊水地 PR 強化月間とし、市内各機関で PR の場を設けるほか、様々なイベントを実施することにより、渡良瀬遊水地への関心を高める。

2. 周知の方法

6 月 20 日発行の広報とちぎ 7 月号の特集記事として、ラムサール条約湿地登録記念日及び 7 月・8 月の渡良瀬遊水地 PR 強化月間を市民に広く広報・周知する。また、6 月上旬から 7 月上旬まで本庁舎への登録記念懸垂幕の掲示と市内公共施設や小・中学校への登録記念のぼり旗の掲示、並びに 7 月中旬から下旬まで、フォトコン巡回展と併せて本庁舎での PR パネル展示等を行う。

3. イベント実施内容

①渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録 5 周年記念シンポジウム

遊水地に関する基調講演や、周辺 4 市 2 町の代表者などによるパネルディスカッションを行う。

【申込】 不要

【日時】 7 月 1 日（土） 13 : 30～16 : 30（開場 12 : 30）

【場所】 藤岡文化会館

【講師】 群馬大学大学院教授 清水義彦氏

【定員】 400 名

【主催】 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

②ヨシ紙ハガキで暑中見舞いを送ろう！

渡良瀬遊水地のヨシを使ったハガキをつくり、暑中見舞いを送る。

併せて、ミニよしづくり体験、気球係留体験、遊水地の絵本の朗読等を行う。

【申込】 6 月 20 日（火）～

【日時】 7 月 2 日（日） 9 時～12 時

【場所】 藤岡遊水池会館

【対象】小・中学生とその保護者

【定員】15組（先着順）

【その他】谷中湖こども広場で使えるレンタサイクル無料券をプレゼント



(ヨシ紙すき)

③夏休み！親子水辺教室

親子で、ヨシ原浄化施設での水質調査や、Eボートに乗って自然観察、ヨシの紙すき体験、ミニよしず作りを楽しむ。

【申込】7月3日（月）～

【日時】7月23日（日）10：00～15：00

【場所】体験活動センター 集合

【対象】小・中学生とその保護者

【定員】15組（先着順）

【持物】昼食、飲み物、着替え等



(水質調査)



(Eボート)

④渡良瀬遊水地フォトコン巡回展

渡良瀬遊水地フォトコンテストの特別賞以上の入賞作品の展示を行う。
併せて、渡良瀬遊水地に関するパネルを展示する。

7月15日は、同会場でミニよしず作り体験も行う。

【申込】不要

【期間】7月11日（火）～27日（木）

【時間】10時～19時

【場所】栃木市役所本庁舎1階 市民スペース

【その他】ミニよしず作り体験：7/15（土）13時～15時（先着20名）

⑤渡良瀬遊水地のハートランドぐるり旅

知らないと行けない渡良瀬遊水地を職員が案内し、ぐるっと回って、遊水地のあれこれを紹介する。話題の三県境も案内する。

【申込】7月3日（月）～

【実施日】7/18～8/5の火、木、土曜日の全9回

7/18（火）、20（木）、22（土）、25（火）、27（木）、29（土）

8/1（火）、8/3（木）、8/5（土）

【時間】9：00～12：00

【場所】藤岡遊水池会館 集合

【定員】各回8人（先着順）



（三県境）

⑥つばめのねぐら入り観察会

毎年夏から秋にかけて、渡良瀬遊水地のヨシ原を「ねぐら」とする数万匹のツバメの観察会。渡良瀬遊水地野鳥観察会による、遊水地で見られる野鳥の解説も行う。説明後、現地へ移動する。

【申込】8月1日（火）～

【日時】8月17日（木）、8月20日（日）16：30～18：00

【場所】藤岡遊水池会館1階集合

【定員】各回20人（先着順）



(講師による説明)



(観察の様子)

4. 市内小・中学校での教育連携

市内小・中学校では、社会科や総合の学習で渡良瀬遊水池学習資料『渡良瀬遊水池わくわく探検ブック（別添資料1）』の活用を進めるほか、ラムサール条約登録記念日当日は別添資料2の掲示やお昼の放送等で渡良瀬遊水池についての周知を図っている。

また、本市独自の教員研修として、教職3年目研修を実施し、渡良瀬遊水池及び遊水池会館で見学や体験、教材づくり等を行っている。(今年は8月10日に実施)

【問合せ】

総合政策部 遊水地課

担当：深津、田村、櫻井

電話0282 - 62 - 0919

しりょう
栃木市ふるさと学習資料

わたらせゆうすいち

渡良瀬遊水地

わくわく

たんけん

探検ブック

みらい たから
～未来につなごう！ふるさとの宝～



小学校

年 組

名 前

7月3日は 渡良瀬遊水地ラムサール条約登録記念の日

栃木市の南にある渡良瀬遊水地は、世界的に見て貴重な湿地であると認められ、平成24年7月3日にラムサール条約に登録されました。わたしたちのふるさとである栃木市の宝です！

1 とっても広い！

渡良瀬遊水地は本州最大の湿地です。全体の面積は約3,300ヘクタール、東京ドーム約700個分の大きさです。そのうちの71.2パーセントが栃木市です。

約半分の1,500ヘクタールにヨシ原が広がっていて、南にはハート型の谷中湖があります。



2 貴重な動植物がたくさん！

約40種の魚、約260種の野鳥、約1000種の植物、約1700種の昆虫が住んでいます。絶滅のおそれのある動植物もたくさん住んでいます。



ミヤコタナゴ



オオタカ



ワタラセハンミョウモドキ



ノジトラノオ

3 みんなで守るすばらしい自然

毎年3月に行われる「ヨシ焼き」は、枯れたヨシを焼くことで日当たりがよくなったり、害虫が退治されたりして、さまざまな植物が強く育つ環境が整います。



4月には絶滅のおそれのある「ノジトラノオ」を守るために、また、絶滅危惧種復活プロジェクトとして「ミズアオイ」の再生に取り組むため、市民の皆さんと定期的に外来植物を取りのぞく活動を行っています。



このように、栃木市では力を合わせて渡良瀬遊水地のすばらしい自然を守り、未来に残していく活動に取り組んでいます。

みなさんも、わたしたちのふるさと栃木市の宝「渡良瀬遊水地」を守るために、一人一人ができることを考え、行動していきましょう。

